

改憲・大軍拡

金権腐敗

自民党政治は

もうゴメンです!

平和と暮らしを守る政治への転換を

批判を浴び、退陣に追い込まれた岸田首相。自民党は総裁選で「刷新」感を演出し、国会審議もそこそこに総選挙に打って出ようとしています。問われているのは、腐敗だらけの自民党政治を終わらせ、憲法にもとづき平和と暮らしを大切にする政治に切り替えることです。

こんな政治にストップを!

■「裏金」「統一教会」 真相解明に背を向ける

政治資金の「裏金」問題、「旧統一教会」との癒着問題の真相究明に背を向ける——こんな腐敗だらけの政党に政治を担う資格はありません。

■平和憲法を改悪し、 アメリカの戦争に参加する国へ

自民党がやろうとしているのは憲法改悪。憲法9条に自衛隊を明記し、全面的な集団的自衛権行使を可能にし、「緊急事態」で国会抜きに緊急政令を発令できるようにする——アメリカの戦争に世界中で自衛隊が参戦し、戦争に国民を動員できる国にしようというのです。

■核兵器禁止条約に背を向け、 大軍拡で平和と暮らしを破壊

核兵器禁止条約に背を向け、つけ払いを含めると5年で60兆円を超す大軍拡をおすすめ、米軍の指揮の下に自衛隊が他国を攻撃し、日本全土を戦場にする。軍需産業の利益のために殺傷兵器の輸出にも踏み切る——自民・公明政権が進めているのは、こんな危険な「戦争国家」づくりです。そのために人々に増税や社会保障削減を強いようとしているのです。



政治変える 選択を

あなたには未来を選択する権利があります

憲法の平和の誓いを守り
核兵器禁止条約に参加し
平和外交すすめる政治を



いま求められているのは、軍事一辺倒ではなく、憲法にもとづく平和外交をする国に転換することです。核兵器禁止条約に参加し、アジアに非核の流れをつくりましょう。紛争の平和的解決に努力するASEAN（東南アジア諸国連合）と協力し、東アジアに話し合いで諸問題を解決する平和の枠組みを実現しましょう。軍拡を止め、軍事費を暮らしや教育に回しましょう。

